

政策 04 安全で安心なまちづくり

施策 01 防災・減災対策の推進

あるべき姿

施策がめざす尾張旭市の姿
災害に強いまち、減災できる人・地域になっています。

施策の成果状況と評価

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	市の災害対策・防災体制に安心感を持つ市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【危機管理課】	66.5	76	-	70
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度 (比較不可)
						目 標 達 成 度 (---)

指標	市民レベルでの防災・減災体制ができていると思う市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【危機管理課】	36.3	33	-	55
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度 (比較不可)
						目 標 達 成 度 (---)

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 防災・減災意識の高揚

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	各公民館及び小中学校（体育館）が避難所であることを知っている市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【危機管理課】	69.6	62	-	80	
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業01 防災・減災意識の高揚

指標	家庭での防災・減災対策の平均実践項目数(全14項目中)（項目）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【危機管理課】	4.6	4.16	-	7	
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業02 災害情報システムの充実


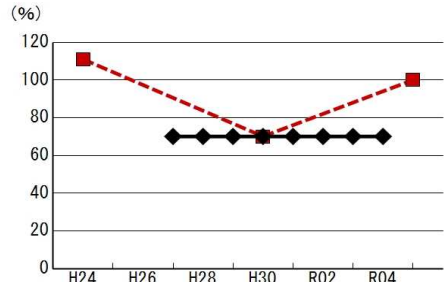

指標	災害情報メール配信サービス加入者数（人）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【危機管理課】	8,829	9,352	9,041	10,000	☀️
評価	（状況）前年度の実績値に比べ、現状値が311人減少した。 （原因）前年度に引き続き、令和3年度から新たな防災情報配信ツールとして「尾張旭市防災アプリ」の運用を開始したことで新規登録件数が分散されたことや、配信内容が同一のため、防災アプリへの切替が発生したことが要因と考える。					対 前年度
						☔️ (低下)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業03 避難生活の支援


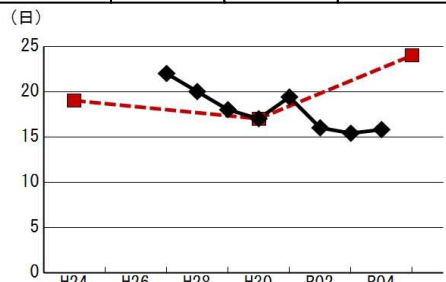

指標	避難想定住民（8,262名）への1人あたりの食数（食）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【危機管理課】	8.3	9.2	9.9	9	☀️ (向上)
評価	（状況）前年度の実績値と比べ、現状値は0.7食分増加した。 （原因）備蓄計画に基づき、目標値である9食を下回らないように購入している。購入計画の平準化、賞味期限の関係で、一時的に0.7食分の増加となった。 対基準値は、平成24年の基準値取得時から避難想定住民数が変更となったため、比較不可としている。					対 前年度
						☀️ (向上)
						目 標 達 成 度
						🏰 (達成)

基本事業03 避難生活の支援

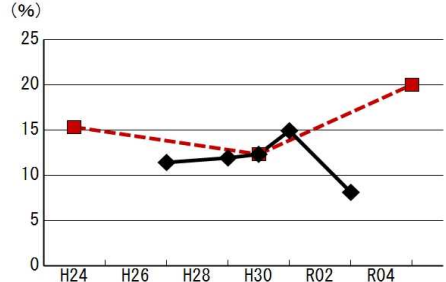
グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	避難所の充足率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【危機管理課】	70.1	70.1	70.1	100	 (横ばい)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値は同数。 (原因) 平成26年度に想定した避難者数に対し、指定済みの避難所収容人数が不足している状況下で、令和4年度に帰宅困難者は増加したが、もともとの地域防災計画の想定避難者数に含まれておらず、昨年度から避難所指定数に変更がないことが要因である。					対 前年度
						 (横ばい)
						目 標 達 成 度
						(---)


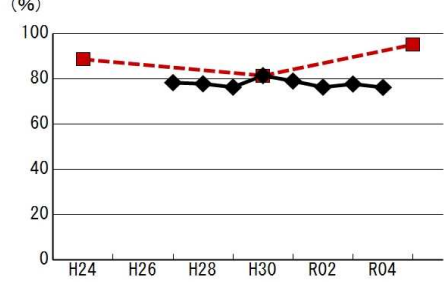

基本事業04 防災体制の充実

指標	自主防災組織が実施した防災活動日数の平均数（日）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【危機管理課】	17	15.4	15.8	24	 (低下)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が0.4ポイント増加した。 (原因) コロナ禍による自粛、規模縮小されていた各種活動の手法を見直し、活動を少しずつ再開できていることが要因である。					対 前年度
						 (横ばい)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業04 防災体制の充実

指標	市や地域の防災訓練に参加している市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【危機管理課】	12.3	8.1	-	20	(比較不可)
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業04 防災体制の充実

指標	災害時に職員として果たすべき役割や初動ができる職員の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【危機管理課】	81.3	77.6	76.1	95	 (低下)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が1.5ポイント低下した。 (原因) 避難所班現地確認訓練や若手職員向けの防災基礎研修の実施等、さまざまな所属、階層に応じたアプローチをしたが、対象が狭かったため、市全体への防災意識向上が進まなかったことが要因である。					対 前年度
						 (低下)
						目 標 達 成 度
						(---)

